

全国で初めて遠隔自動制御によるドローン農薬散布実証実験を実施します！
～農業への支援を市域を超えてドローンでつなぐ市内企業の挑戦～

千葉市では、ドローン等の近未来技術の振興等を目的に、行政や民間事業者の業務におけるドローンの活用を進めています。

このたび、全国で初めてドローンの遠隔自動制御による農薬散布実証実験を行いますので、お知らせします。

1 実施内容

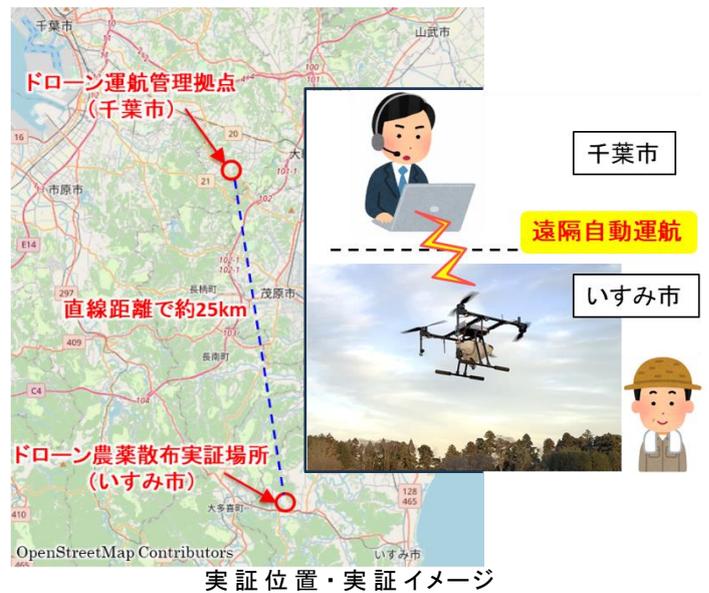
農業の高齢化・人手不足の課題解決を目的に、農地との距離にとらわれない支援の実現に向け、市内のドローン運航管理拠点からいすみ市内の畑に配置したドローンを遠隔自動制御し、農薬を模擬した水の散布を行い、運航オペレーション等を検証します。

2 日時

令和7年1月29日（水）
13:00～14:30
※予備日 1月30日（木）同時間

3 場所（右図参照）

- (1) ドローン運航管理拠点
株式会社つなぐファーム作業所
（緑区大木戸町1185-1）
- (2) ドローン農薬散布実証場所
いすみ市八乙女尾根神社付近の畑



4 実施体制

会社名・団体名	主な役割
株式会社つなぐファーム（市内農業法人）	実施主体（全体統括）
株式会社ツバサ・フロンティア（市内ドローン事業者）	機体の貸出、技術支援
千葉市国家戦略特区推進課	関係者調整支援
いすみ市農林課	地元調整支援

5 取材について

市内の運航管理拠点において、ドローンの遠隔自動制御やいすみ市での運航状況を公開します（いすみ市の状況はモニター投影）。併せて、運航管理拠点においても別機体による農薬散布を想定した飛行を行います。

取材希望の方は、1月27日（月）17:00までに、別添「取材申込書」に記載し、国家戦略特区推進課へメール（tokku.POF@city.chiba.lg.jp）でお申し込みください。

※当日は別添「取材申込書」に記載した集合場所までお越しください。

※悪天候の場合は予備日に延期して行います。取材申し込みをいただいた方には事前にお知らせします。

6 その他

本実証実験は、千葉県「令和6年度 ちば地域産業創出実証プロジェクト補助金」を活用した取り組みです。詳細は、千葉県ホームページ「令和6年度 ちば地域産業創出実証プロジェクト補助金の採択結果について」をご覧ください。

【URL】 <https://www.pref.chiba.lg.jp/keisei/jisshoujikkenn/r6hojokin/2024kekka.html>



<参考>

使用する農業用ドローンの概要（株式会社ツバサ・フロンティア製）



- ・機体サイズ 幅75cm 奥行75cm 高さ48cm
- ・機体重量 5.5kg（積載なし状態）
- ・飛行時間 最大16分（積載なし状態）
- ・飛行速度 最大33km/h
- ・耐風性能 10m/s
※農薬散布には3m/s以下推奨
- ・液剤タンク容量 6L